

# P.L.A ニュース 第1号



2006.3.1 発行 発行者 P.L.A 事務局 〒179-0072 練馬区光が丘 2-4-10-1013-  
電話 03-5856-3767 FAX03-3979-4734 E-mail : [masaharugoan@nifty.com](mailto:masaharugoan@nifty.com)

各地から春の便りが届き始め、ようやく長かった今年の冬が終わろうとしています。皆様にはお変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて今回は皆様に、昨年11月に発足しました私共「聴くこと」のできる人を育てる「P.L.A(Partnership & Listening Association)」の最近の活動を知っていただきたいと思い、ニュースを作りました。ご覧いただければ幸いです。

わが国では、まもなく65歳以上の人が人口の4分の1に達すると報道されています。この高齢化社会で中高年者や高齢者がお互いに話を聴き支えあう傾聴ボランティアは、非常に大切な存在であり必要とされる仕事です。人の話を聴くことは、一見誰にでも簡単にできそうですが、いざ現場にでてみますと難しいことでコツが要ります。

1回の研修でそれを会得するのは困難ですが、とにかく入り口を覗いてみる体験をしたいという依頼があり、2月に2箇所で開催いたしました。以下はその実施報告です。なお、研修は、長年相談活動の現場で働く傍らボランティアとして相談員の養成研修に当たってきましたP.L.Aの講師が担当し、今回の参加者は大半が40～60歳代でした。

## ★羽村市社会福祉協議会（電話 042-554-0304）の研修

2月7日(火) 13時30分～15時30分 講師：小谷津光子

「傾聴ボランティアの大切な意義」 内容：前半は講義、後半が体験学習、最後に質問

参加者（介護者、ヘルパー、ボランティアなど経験者）34名（男性2、女性32）

参加者の声：改めて自分の聴き方について反省した（聴いていなかった自分）。

傾聴の難しさを知った。

1回だけでなく、もっと継続した研修を希望する、など。

## ★昭島市社会福祉協議会（電話 042-544-0388）の研修

2月17日(金) 14時～16時30分 講師：生木ヨシミ

「聴くことに意味」ー聴くことから始めようー内容：講義と体験学習および質問

参加者（ボランティアと一般市民）28名（男性5、女性23）

参加者の声：具体的で分かり易かった。

継続的な講座をもっと多くの人を対象に実施して欲しい。

もっと深く勉強したい、など。

## P.L.A 主催の公開講座のお知らせ

日時：5月25日～6月22日の毎週木曜日5回連続14時～16時

会場：BumB 東京スポーツ文化館(新木場駅下車徒歩10分)

以上

